

VERISERVE

# 2018年3月期第2四半期決算 補足説明資料

---

2017年10月25日

株式会社 **ベリサーブ**

- ◆ エグゼクティブサマリー
- ◆ 決算概要
- ◆ 株式の状況
- ◆ トピック

# エグゼクティブサマリー

VERISERVE

決算概要	<p>□ <b>売上高</b> <b>5,187</b> 百万円 (前年同期 5,101百万円 <u>1.7%</u>)</p> <p>□ <b>営業利益</b> <b>620</b> 百万円 (前年同期 633百万円 <u>△2.0%</u>)</p> <p>□ <b>四半期純利益</b> <b>408</b> 百万円 (前年同期 423百万円 <u>△3.4%</u>)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自動車分野：前期から継続する案件が減少するも、その他の案件を開拓することで高水準で推移。</li> <li>◆ インタープライズ向けアプリケーション分野：個別の案件を開拓し、前年同期比 16.2%増</li> <li>◆ デジタル機器分野：堅調に推移し、前期同期比 6.5%増。</li> </ul>
	<p>受注状況</p> <p>□ <b>受注残高</b> <b>2,548</b> 百万円 (前年同期比 <u>23.1%</u> 増)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 自動車分野が引き続き堅調に推移。</li> </ul>
配当	当初予定通り、中間配当は、 <b>1株当り 10円</b> (前年同期比 5円UP)
通期 (2018年3月期) 見込み	<p>当初予想を据え置く</p> <p><b>売上高</b> <b>予想</b> <b>11,500</b> 百万円 (前期比 8.8%増)</p> <p><b>営業利益</b> <b>予想</b> <b>1,500</b> 百万円 (前期比 5.9%増)</p>
トピック	<p>テスト管理クラウドサービス「QualityForward (クオリティフォワード)」の提供開始</p> <p>テスト設計支援ツール「TESTSTRUCTURE (テストラクチャー)」提供開始</p>

# 2018年3月期 第2四半期決算概要

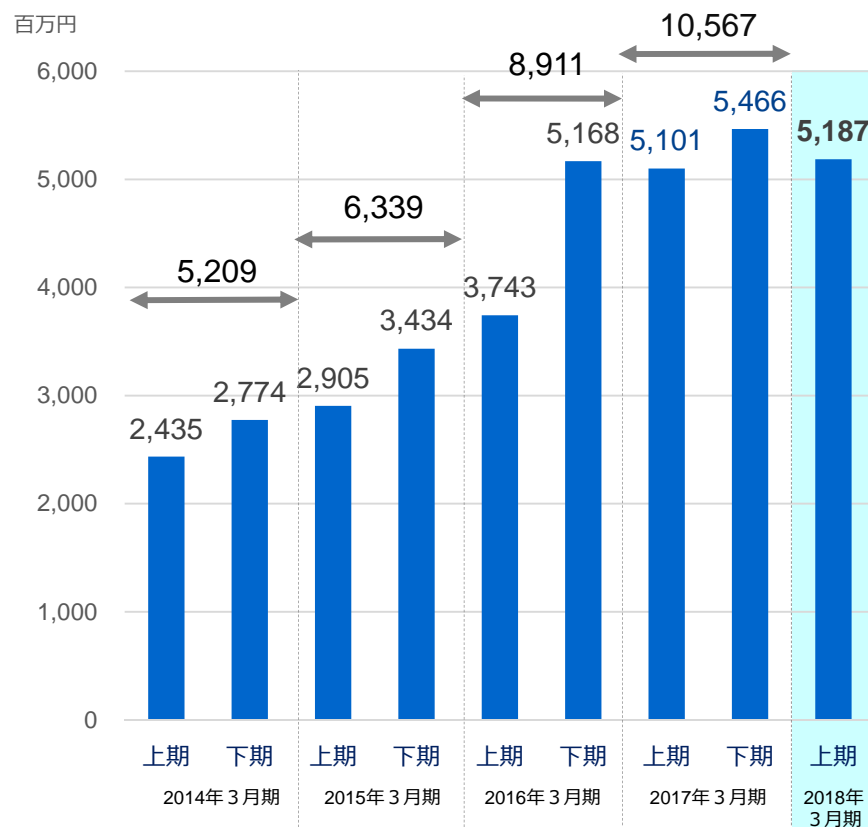
VERISERVE

**売上高 5,187 百万円**（前年同期比 86百万円増） **営業利益 620 百万円**（前年同期比 12百万円減）

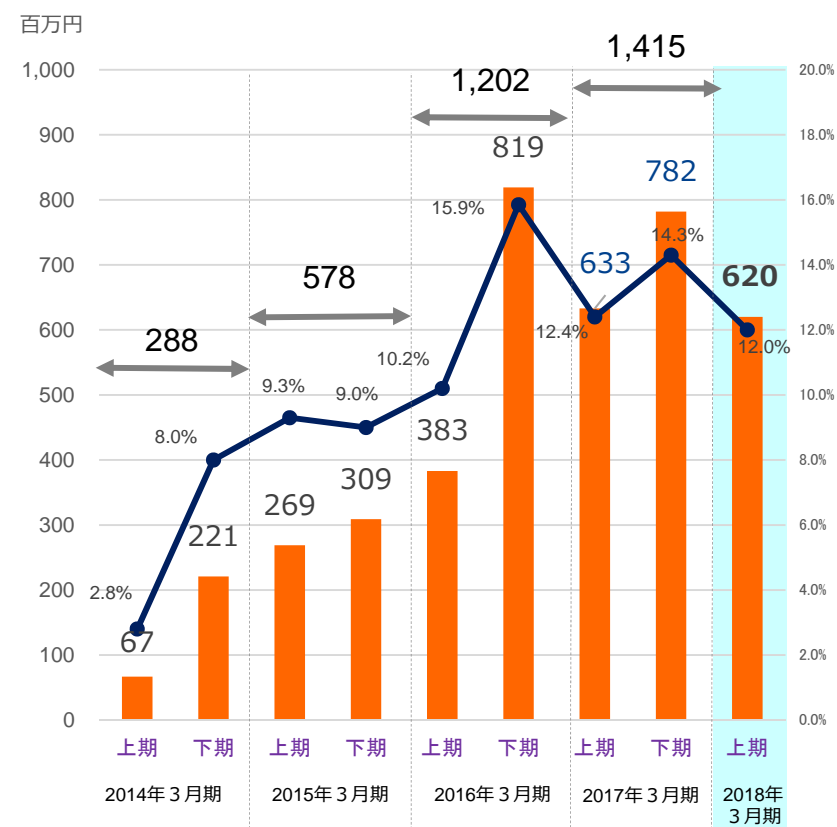
前年同期比では売上高は上回ったが、大型案件から新規の案件にシフトする中で、新規PRJの立ち上げ等で費用が増加し、売上総利益1,328百万円となる。販売費及び一般管理費は、前年同期の水準を下回るものの、営業利益は620百万円（前年同期比 △2.0%）となった。

(単位：百万円)	2017年3月期 第2四半期	2018年3月期 第2四半期	増減額 (前年同期比)	増減率 (前年同期比)	計画	
					2018年3月期 通期計画値	進捗
売上高	5,101	5,187	86	1.7%	11,500	45.1%
営業利益	633 (12.4%)	620 (12.0%)	△12	△2.0%	1,500	41.4%
経常利益	636 (12.5%)	623 (12.0%)	△12	△2.0%	1,510	41.3%
四半期純利益	423 (8.3%)	408 (7.9%)	△14	△3.4%	1,040	39.3%

## 売上高



## 営業利益・営業利益率

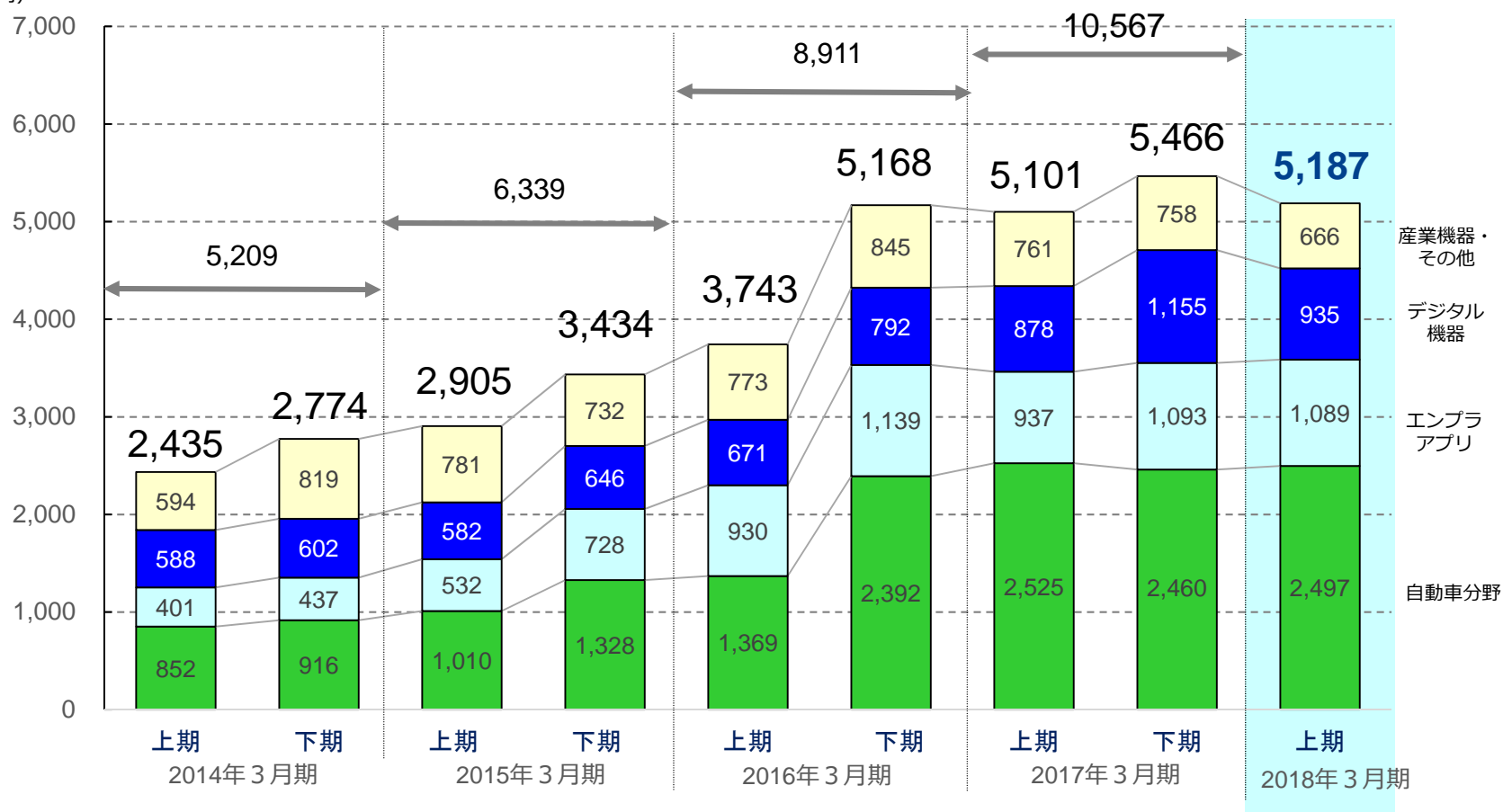


※ 当社は、2016年3月期より非連結決算に移行しております。2015年3月期以前につきましては、連結決算の数値を記載しております。

# 分野別売上高推移 (半期別)

- 自動車分野：IVIの大型案件が減少するも、その他の案件を開拓することで高水準で推移。
- インタープライズ向けアプリケーション分野：個別の案件を開拓し、前年同期比16.2%増
- デジタル機器分野：堅調に推移し、前期同期比 6.5%増。

(単位：百万円)

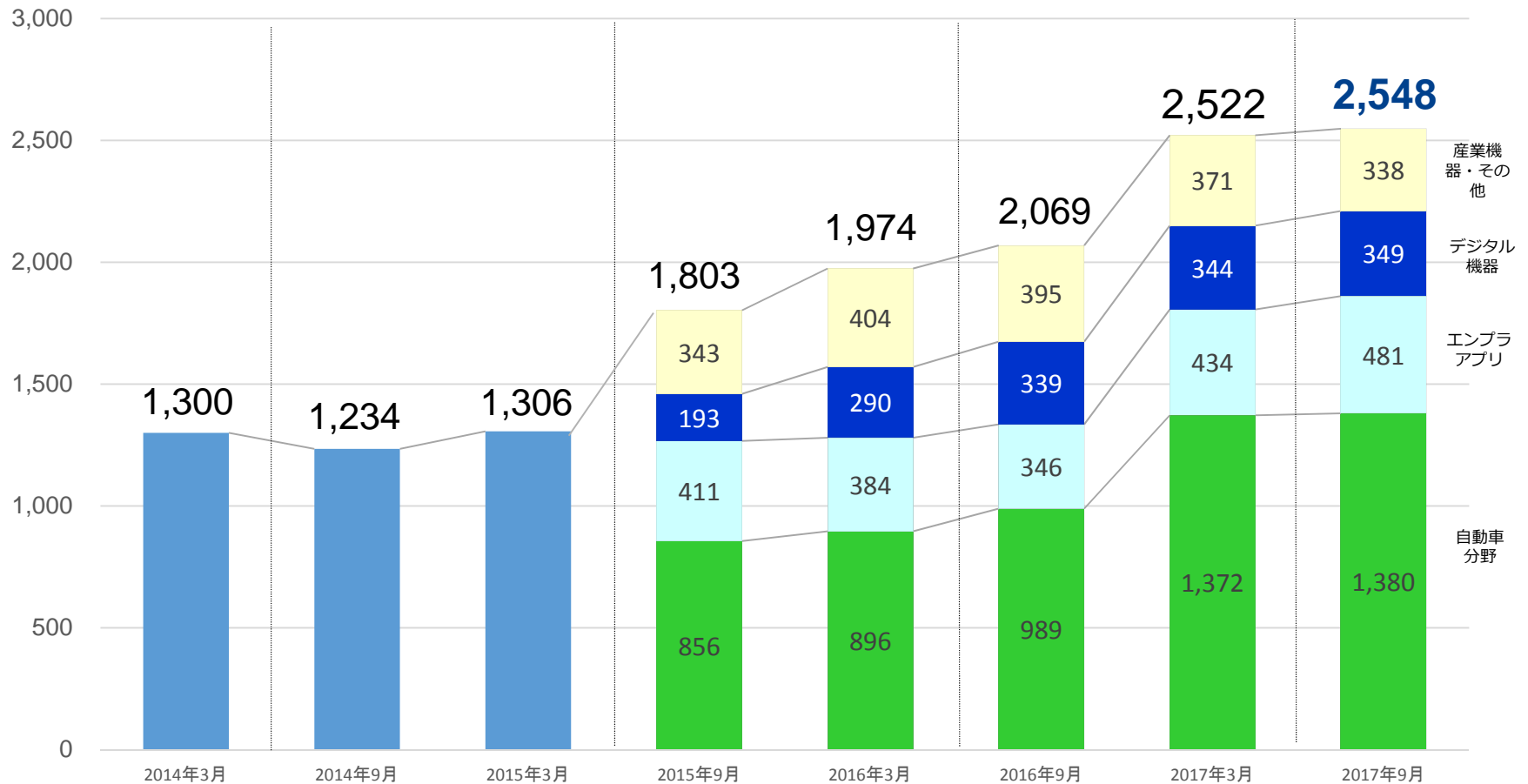


# 受注残高の状況

VERISERVE

- 受注残高 **2,548 百万円** (前年同期比 **23.1%増**)
- 自動車分野の大型案件が終息するも、他の案件を開拓しており堅調に推移。

(単位：百万円)



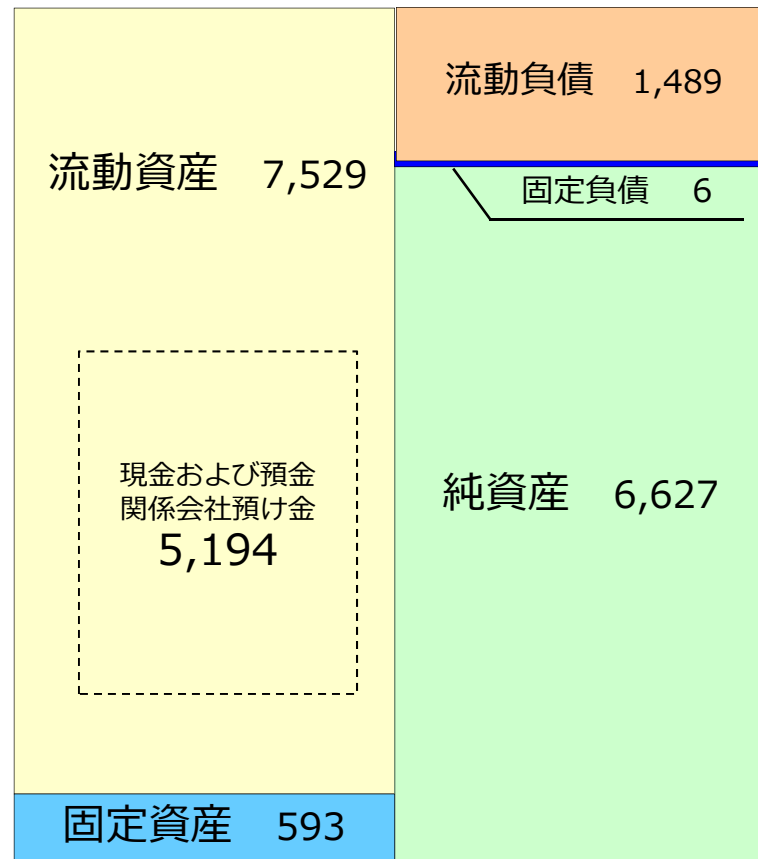
# 貸借対照表 (要約)

VERISERVE

(単位：百万円)

2017年3月31日時点

総資産 8,123



自己資本比率 81.6%  
1株あたり純資産 1,270.46円

2017年9月30日時点

総資産 8,356



自己資本比率 83.6 %  
1株あたり純資産 1,338.80円



# キャッシュ・フロー計算書 (サマリー)

VERISERVE

(単位：百万円)

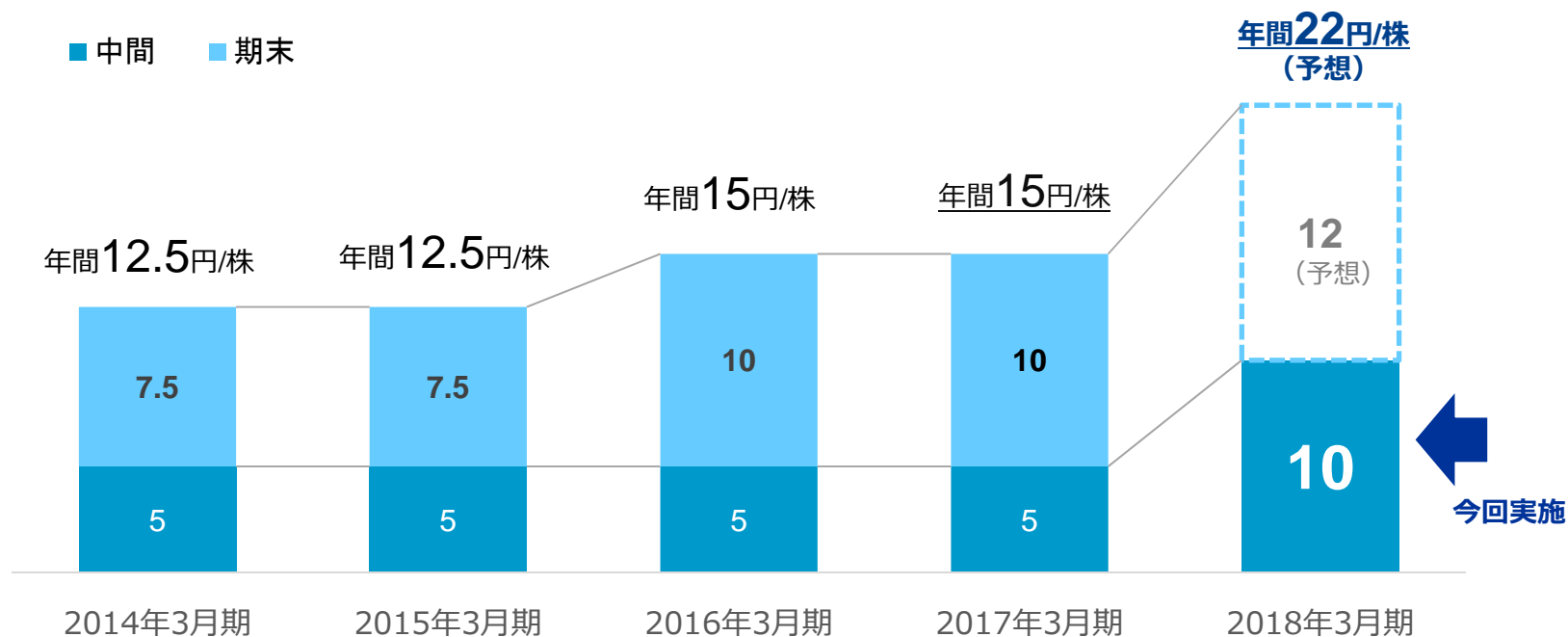
区 分	2018年3月期 第2四半期	主な要因
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>484</b>	税引前四半期純利益 622百万円 売上債権の増減額 216百万円 たな卸し資産の増減額 △54百万円 減価償却費 51百万円 前払費用の増減額 △65百万円 法人税等の支払額 △260百万円 未払消費税等の増減額 △60百万円
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	<b>△59</b>	有形固定資産の取得 △7百万円 無形固定資産の取得 △44百万円 敷金及び保証金の差入 △8百万円
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	<b>△52</b>	配当金支払い △52百万円
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	
V 現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	<b>373</b>	
VI 現金及び現金同等物の期首残高	<b>5,194</b>	
VII 現金及び現金同等物の期末残高	<b>5,567</b>	

- 中間配当は、期初の予定通り実施 1株当たり 10円 に増配。

(配当開始予定日：2017年12月4日)

(単位：円)

## 1株当たり配当金



※1株当たり配当金の記載は、株式分割考慮後の水準で記載しております。

## 通期の見通し (2018年3月期)

VERISERVE

現時点で、2017年4月に公表した見通しに変更なし。

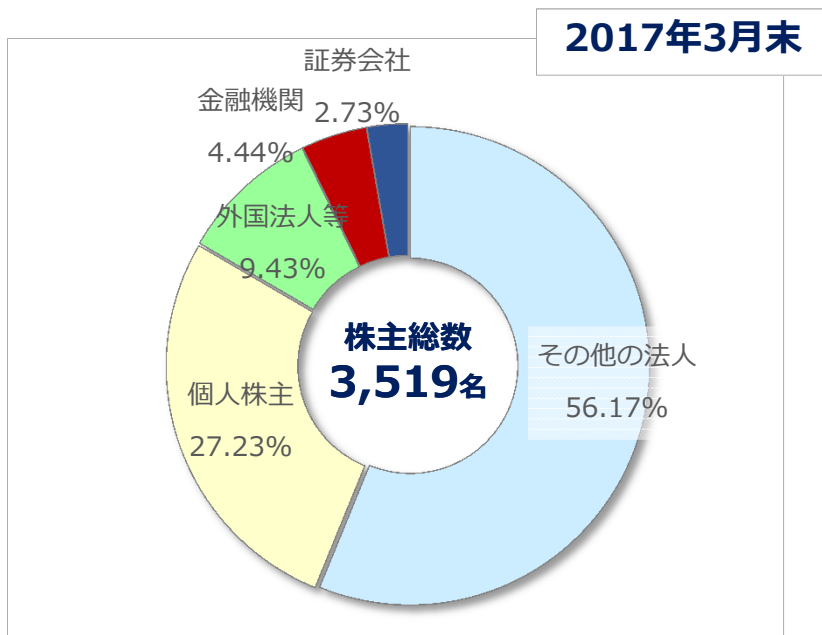
	2018年3月期見通し	
	通 期	前 期 比
売上高	11,500 百万円	8.8%
営業利益	1,500 百万円	5.9%
経常利益	1,510 百万円	6.2%
当期純利益	1,040 百万円	6.4%

# 株式の状況 (1) (2017年9月末日現在)

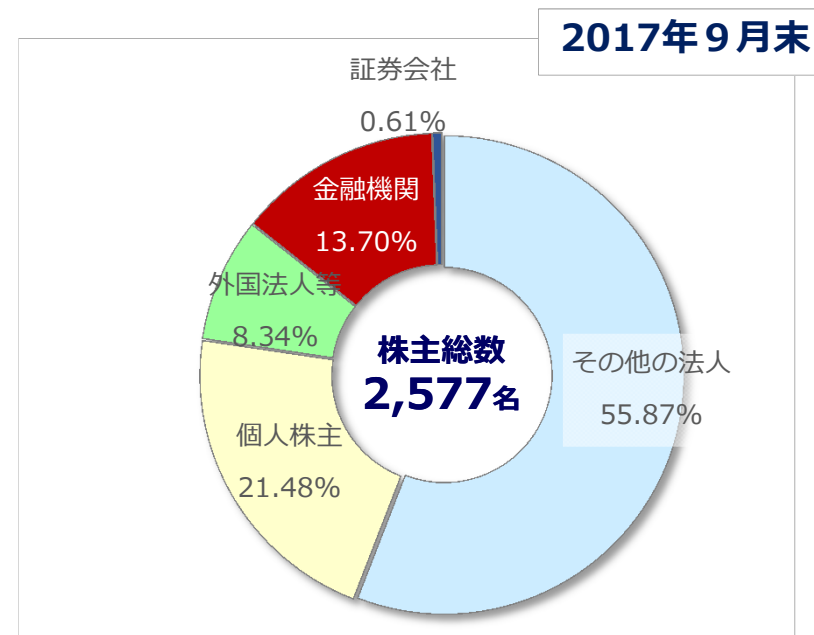
VERISERVE

- 株式の状況 (発行済株式総数)
- 株主総数 (含む単元株未満)
- 株主数 (単元株以上)
- 所有者別株式保有分布状況

**5,216,800 株**  
**2,578 名**  
**2,470 名**



※自己株分除く (1名 44株)



※自己株分除く (1名 76株)

# 大株主一覧

VERISERVE

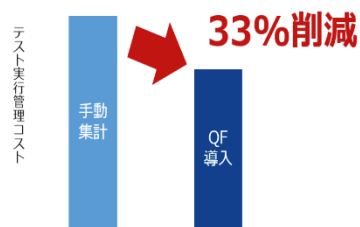
順位	株主名	2017.9 所有株数	比率
1	S C S K株式会社	2,900,000	55.59%
2	ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505224	385,000	7.38%
3	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	324,200	6.21%
4	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	219,800	4.21%
5	ベリサーブ従業員持株会	202,500	3.88%
6	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口5）	42,200	0.81%
7	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口1）	37,500	0.72%
8	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口2）	29,500	0.57%
9	伏見 朋康	26,200	0.50%
10	高橋 豊	24,384	0.47%

## QualityForward テスト管理クラウドサービス提供開始（2017年7月）

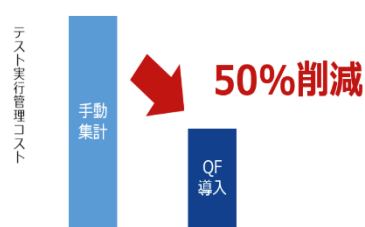
テスト管理クラウドサービス「QualityForward（クオリティフォワード）」の提供を7月10日より開始しました。「QualityForward」はリアルタイムでソフトウェアテストの進捗を集計・管理するクラウドサービスであり、特に大規模テストを複数拠点に分かれて実施されているお客様に効果的です。



### プロジェクトAの場合 (平均的なプロジェクト)



### プロジェクトBの場合 (多数の分散拠点などQFと相性が良いプロジェクトの場合)



「QualityForward」を利用した場合のテストプロジェクトにおける管理コスト削減効果（当社における比較値）

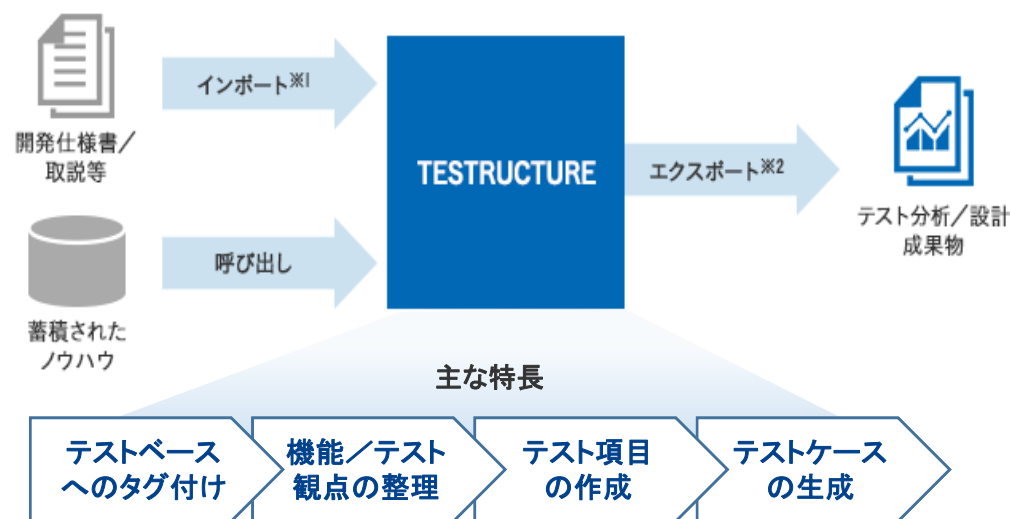
### ＜サービス内容＞

- テスト実行の進捗状況をリアルタイムで表示するプログレスバー（進捗バー）に、テスト結果が表示。
- テスト実行の進捗やバグの登録/修正の予定実績設定および実績値を視覚化。
- 普段使い慣れたスプレッドシート形式を保ったまま、ブラウザ上でテストケースの作成・編集やテスト結果の入力が可能。

## テスト設計支援ツール「TESTSTRUCTURE」提供開始のお知らせ（2017年9月）

ソフトウェアのテスト設計支援ツール「TESTSTRUCTURE（テストラクチャー）」の提供を9月1日から開始しました。

「TESTSTRUCTURE」はトレーサビリティ（証跡や関連性）を確保しながらテスト設計作業を支援する特許技術（注）に基づくツールであり、従来はテスト設計者個人の経験やノウハウに依存し、ブラックボックス化するところが大きかったテスト設計のプロセスの可視化やレビューが容易となり、標準化や再利用による品質の向上を実現します。



※1 Word, Excelからhtml形式に変換したファイルをインポート可能  
 ※2 エクスポートするファイルはExcelで編集可能なxml形式

## 2018年3月期 上期に開催・参加したイベントやセミナー

- 2017年7月21日                    ブラック・ダック・ソフトウェア社共催 「オープンソース活用セミナー」開催
- 2017年7月12日～13日        「Embedded Technology West 2017」出展
- 2017年6月28日                「情報セキュリティマネジメントフォーラム 2017」にて講演
- 2017年6月23日                「ソフトウェアテストシンポジウム 2017 関西」にて講演
- 2017年5月30日～31日        「IoT Japan 名古屋 2017」出展
- 2017年5月26日                「ソフトウェアテストシンポジウム 2017東北」にて講演





VERISERVE



<免責事項>

本資料は、当社の決算に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よってその実現・達成を約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料のいかなる部分も電子的または、機械的な方法を問わず、無断での複製、転送等を行わないようにお願いいたします。